

平成26年度予算

総額 749億9,128万円
一般会計 385億4,415万円

「教育と観光、健康と安心、住んで良かったはびきの」の実現に向けて

平成26年度の当初予算は、第1回定例市議会で可決承認いただきました。一般会計と特別会計、それに水道事業会計を合わせた市全体の予算総額は749億9,128万円です。

※一般会計：福祉、教育、道路・公園整備などの一般的な事業を実施するための予算で羽曳野市の事業の大部分を占めています。

※特別会計：一般会計とは区別して、特定の事業ごとに経理する予算で羽曳野市には国民健康保険特別会計や介護保険特別会計、公共下水道特別会計など7つの特別会計があります。

会計別予算額

会計名	26年度	25年度	伸び率(%)
一般会計	385億4,415万円	442億1,588万円	-12.8
特別会計			
国民健康保険特別会計	149億7,218万円	153億9,126万円	-2.7
と畜場特別会計	5,486万円	2億3,033万円	-76.2
財産区特別会計	18億3,082万円	19億1,572万円	-4.4
公共下水道特別会計	49億2,800万円	47億6,556万円	3.4
介護保険特別会計	88億8,421万円	85億1,727万円	4.5
健康ふれあいの郷事業特別会計	-	8,263万円	皆減
土地取得特別会計	2億1,459万円	2億1,743万円	-1.3
後期高齢者医療特別会計	14億5,364万円	14億2,956万円	1.7
水道事業会計	41億8,855万円	33億1,746万円	23.9
総額	749億9,128万円	800億6,754万円	-6.3

※端数調整のため、各会計の合計値と総額の値は一致しません。

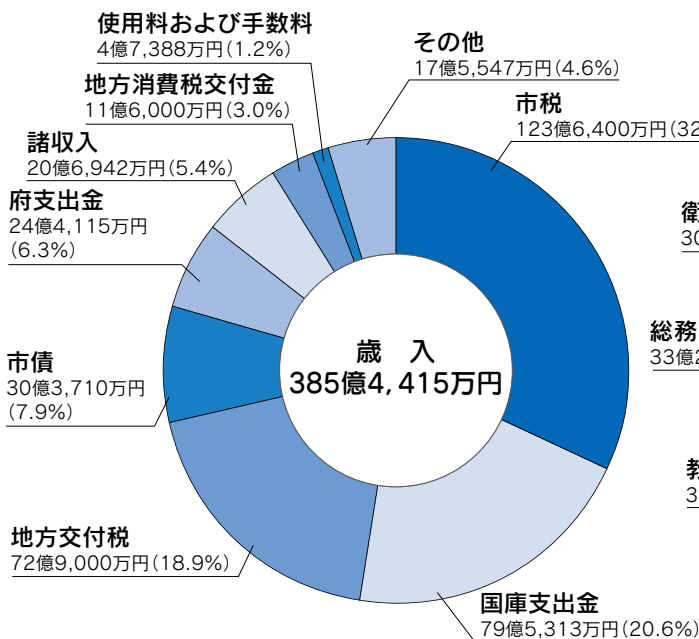


▲はびきの中学生study-Oの学習風景

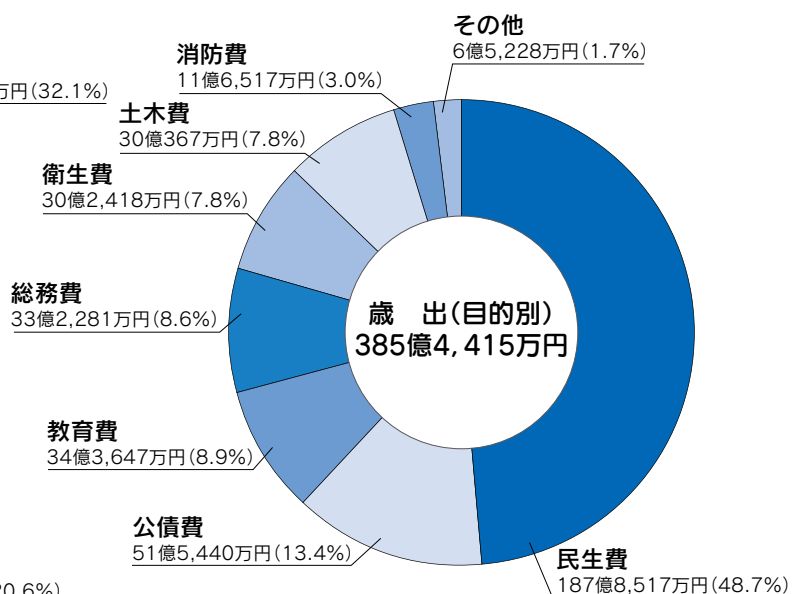
歳出においては、引き続き小中学校の耐震化を進めるとともに、実施から5年目を迎える「はびきの中学生study-O」の拡充や留守家庭児童会での学習支援の実施など次世代を担う子どもたちのための「教育」施策と、映画製作を通して地域の活性化を図る3市町共同の「シネマプロジェクト事業」の実施など「観光」施策の分野に力を注いでいます。全体としては時代に即した行政サービスを提供していくために、事業の選択と集中を図り、より効果的・効率的な行財政運営に取り組むことができるよう配慮をしています。

歳入では、景気は緩やかに回復しているものの、根幹的な財源である市税の大幅な増加が見込めない中、引き続き財政健全化に向けた行財政改革を推進し、スリムで質の高い行財政運営を目指します。

【歳入】一般会計の内訳



【歳出】一般会計の内訳



平成26年度予算書は、市ウェブサイトまたは市役所本庁1階の情報公開コーナーにてご覧いただけます。

主な事業の概要

平成26年度の主だった事業とその予算額を掲載しています。

【主なソフト事業】

- 羽曳野市・藤井寺市・太子町シネマプロジェクト事業 **200万円**
地域と一体となった映画製作を通じ、新たな賑いや交流の創出、観光の振興を図ることを目的に3市町共同でシネマプロジェクト推進会議を立ち上げ、映画製作への支援をはじめ、イベントや広報活動を実施します。
- はびきの中学生study-Oの拡充・充実 **302万円**
市内中学生の自学自習のサポート事業である「はびきの中学生study-O」を、東地区に加えて、西地区においても実施します。
- 留守家庭児童会の充実と学習支援事業 **1,061万円**
子育てと仕事の両立の支援や学習習慣の定着と学力向上を図るため、留守家庭児童会の開会時間を延長するとともに、市職員などがサポーターとなった学習支援を実施します。
- 任意型検診費用の一部助成事業 **1,000万円**
がん予防の観点から市民の健康意識の向上を図るため、一定年齢に達した市民を対象に「任意型検診」費用の一部を助成します(対象となる検診は「胃内視鏡検査」「脳MRI又はMR A検査」「PSA検査」「ピロリ菌検査」)。
- 健康優良表彰家庭への人間ドック費用助成 **1,416万円**
国民健康保険において、一定期間医療機関などへの受診がなかった家庭に対して、脳ドックを含む人間ドック受診料を助成します。
- 幼稚園交流事業 **899万円**
少子化が進む中、特に園児数が少なくなっている2園(駒ヶ谷、西浦東幼稚園)において、幼稚園における集団活動などを充実するため、年間を通じた交流を行い、幼児教育を高める取り組みを進めます。

【主なハード事業】

- 学校施設の耐震補強等改修事業 (25年度からの繰越事業を含む) **12億6,034万円**
西浦・高鷲南小学校において耐震補強・改修工事を実施するとともに、高鷲中学校・古市南小学校では平成27年度の耐震改修工事に向けた実施設計を行います。また誉田中学校においては、平成27年度までの期間で校舎の建替えを含めた大規模な整備を予定しており、平成26年度は校舎の新築工事などを実施します。
- グレープヒルスポーツ公園グラウンド改修事業 **1,500万円**
利用者の利便性向上と野球場としての機能強化を図るため、グラウンド改修工事に向けた実施設計を行います。
- 文化財展示室改修並びに向墓山古墳周辺整備事業 **1,610万円**
市内の古墳や遺跡からの出土遺物、並びに文化財資料の公開・活用を図るとともに、世界文化遺産登録に向けた情報発信拠点とするため、庁舎南側にある文化財展示室の改修と、あわせて向墓山古墳の周辺整備を実施します。
- 道路整備事業 **2億65万円**
府営古市住宅の早期建替え実現に向けて、市道古市153号線の整備工事を引き続き進めます。市道東大塚美陵線については、市域西側区間の平成27年度工事着手に向けて、用地買収などを進めます。また、都市計画道路恵我之荘駅前南側線の早期実現に向けて、都市計画変更や事業認可に向けた協議を進めるほか、市内道路の安全確保のため、道路ストック総点検を実施します。

■問合せ 財政課 ☎958-1111 (内線3563)

新たな「羽曳野市財政健全化計画」を策定しました。

市では、平成25年度末をもって期間が満了したこれまでの「羽曳野市財政健全化計画」にかわり、引き続き収支の均衡や債務の縮減などを図り、柔軟な財政構造と堅実な財政基盤を確立することを目的として、新たな「羽曳野市財政健全化計画」を策定しました。計画期間は、平成26年度から30年度までの5年度間となります。当計画をもとに、不断の行財政改革に取り組んでまいります。

なお、当計画の素案に対する意見募集にあたり、お寄せいただいたご意見につきましては、本市の回答を添えて、当計画の確定版とともに下記の施設でご覧いただけるほか、市のウェブサイトにも掲載しています。

●閲覧場所

市役所本庁1階情報公開コーナー、支所、各図書館
(中央、陵南の森、羽曳が丘、丹比、東部、古市)

※市ウェブサイトでも閲覧、ダウンロードできます。

■問合せ 行財政改革推進室 ☎958-1111 (内線3580)

消費税率の引上げに伴い、指定管理施設の利用料金が変わります。

消費税率の引上げに伴い、指定管理者制度導入施設における利用料金が改定されます。(一部の指定管理施設を除く。)

新料金の詳細については各施設のウェブサイトをご覧ください。また、直接各施設にお問い合わせください。

■新料金の適用時期

6月1日(日)以降ご利用分から適用されます。

■利用料金が改定される施設

施設の名称	お問い合わせ先
生活文化情報センター(LICはびきの)	950-5500
市民会館	958-2311
羽曳が丘コミュニティセンター	957-5553
東部コミュニティセンター	950-2002
丹比コミュニティセンター	937-2355
古市集会所	958-2311
総合スポーツセンター(はびきのコロシアム)	937-3123
市民体育館	958-2340
市民体育館屋外テニスコート	958-2340
グレープヒルスポーツ公園	958-5511
駒ヶ谷テニスコート	957-5963